



平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社東計電算

コード番号 4746 URL <http://www.toukei.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 甲田 博康

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 甲田 英毅

TEL 044-430-1311

四半期報告書提出予定日 平成26年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	3,432	△0.8	550	△9.1	586	△14.1	345	△18.2
25年12月期第1四半期	3,460	11.9	605	18.0	683	21.9	421	23.4

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 140百万円 (△85.9%) 25年12月期第1四半期 996百万円 (52.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	38.03	—
25年12月期第1四半期	45.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第1四半期	17,429	14,653	83.7	1,607.41
25年12月期	17,976	14,918	82.6	1,636.95

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 14,582百万円 25年12月期 14,851百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	—	—	45.00	45.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,826	△4.5	951	△6.4	1,048	△10.9	629	△10.3	69.40
通期	11,753	△3.2	1,973	△0.1	2,210	△4.5	1,333	△2.4	146.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料の3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年12月期1Q	9,350,000 株	25年12月期	9,350,000 株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

26年12月期1Q	277,643 株	25年12月期	277,633 株
-----------	-----------	---------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期1Q	9,072,364 株	25年12月期1Q	9,182,445 株
-----------	-------------	-----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	
(第1四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	
(第1四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げ前の駆け込み需要や円安による輸出関連企業の収益改善により、大幅に景況感が改善しました。ただ、今後、駆け込み需要の反動による悪化が懸念されており、予断を許さない状況にあります。

当業界におきましても、ユーザー企業において収益の回復を背景に設備投資計画は底堅さを保っているものの、先行き警戒感による下振れ懸念があり、日銀による金融政策の動向が注目されております。

このような環境のなかで、当社グループは、システムインテグレータとして、多様化するお客様のニーズにフレキシブルに対応するため、業種別ソリューション、アウトソーシング、ネットワークの3つの重点戦略を掲げ、積極的に営業展開を進めてまいりました。

具体的には、プロジェクト管理の充実化を図るべく、レスポンスの向上を重点に置きソフトウェア製品の品質向上に努め、ユーザ企業との信頼関係の強化に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高34億32百万円（前年同期比0.8%減）、営業利益5億50百万円（同9.1%減）、経常利益5億86百万円（同14.1%減）、四半期純利益3億45百万円（同18.2%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①情報処理・ソフトウェア開発業務

情報処理・ソフトウェア開発業務としましては、ソフトウェア業務、システム運用業務、ファシリティサービス業務等により、売上高は28億70百万円（前年同期比0.2%増）、営業利益は4億76百万円（同9.8%減）となりました。

②機器販売業務

機器販売業務としましては、当社で開発したシステムに必要なハードウェアの販売等により、売上高は4億75百万円（前年同期比9.2%減）、営業利益は53百万円（同7.8%減）となりました。

③リース等その他の業務

リース等その他の業務としましては、各種事務用機器のリース、ビル・マンションの不動産賃貸業務により、売上高は87百万円（前年同期比19.9%増）、営業利益は20百万円（同6.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は35億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億99百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が12億41百万円減少したことによるものであります。固定資産は138億45百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億52百万円増加いたしました。これは主に投資有価証券が2億18百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は174億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億47百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は24億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億62百万円減少いたしました。これは主に未払法人税が1億70百万円減少したことによるものであります。固定負債は3億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億19百万円減少いたしました。これは主に繰延税金負債が1億19百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は27億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億82百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は146億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億65百万円減少いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が2億4百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は83.7%（前連結会計年度末は82.6%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年2月7日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等及び繰延税金資産の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しましては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度以降に経営環境等、且つ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,834,799	593,654
受取手形及び売掛金	1,600,988	2,135,397
有価証券	134,196	197,656
商品	8,076	6,705
仕掛品	520,484	370,662
繰延税金資産	138,431	198,819
その他	48,842	81,528
貸倒引当金	△2,628	△409
流動資産合計	4,283,190	3,584,014
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,470,463	2,426,151
機械装置及び運搬具(純額)	66,582	62,975
土地	4,339,458	4,339,458
その他(純額)	484,077	467,452
有形固定資産合計	7,360,581	7,296,036
無形固定資産		
のれん	283	—
その他	7,745	7,706
無形固定資産合計	8,028	7,706
投資その他の資産		
投資有価証券	6,267,317	6,485,607
前払年金費用	—	24
その他	57,393	55,971
貸倒引当金	△152	△164
投資その他の資産合計	6,324,558	6,541,438
固定資産合計	13,693,168	13,845,182
資産合計	17,976,359	17,429,196

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	395,980	387,916
未払法人税等	450,800	280,190
賞与引当金	235,596	466,731
役員賞与引当金	5,410	—
その他	1,497,160	1,287,659
流動負債合計	2,584,947	2,422,497
固定負債		
退職給付引当金	365	—
役員退職慰労引当金	22,013	22,212
繰延税金負債	443,759	324,314
その他	7,013	7,013
固定負債合計	473,151	353,540
負債合計	3,058,099	2,776,037
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,370,150	1,370,150
資本剰余金	1,302,350	1,302,350
利益剰余金	11,707,064	11,643,863
自己株式	△411,871	△411,885
株主資本合計	13,967,693	13,904,477
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	883,355	678,490
その他の包括利益累計額合計	883,355	678,490
新株予約権	66,829	69,815
少数株主持分	381	375
純資産合計	14,918,259	14,653,158
負債純資産合計	17,976,359	17,429,196

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	3,460,943	3,432,710
売上原価	2,466,638	2,474,952
売上総利益	994,304	957,758
販売費及び一般管理費	388,918	407,264
営業利益	605,386	550,493
営業外収益		
受取利息	13,820	9,882
受取配当金	26,381	18,844
有価証券償還益	30,747	—
デリバティブ評価益	2,728	2,451
貸倒引当金戻入額	140	2,220
雑収入	10,591	4,168
営業外収益合計	84,408	37,566
営業外費用		
支払利息	—	0
有価証券売却損	—	387
有価証券償還損	6,584	—
雑損失	—	919
営業外費用合計	6,584	1,306
経常利益	683,210	586,754
特別損失		
固定資産除却損	2,287	1,831
投資有価証券評価損	—	28,431
特別損失合計	2,287	30,262
税金等調整前四半期純利益	680,922	556,491
法人税、住民税及び事業税	323,543	278,234
法人税等調整額	△64,360	△66,805
法人税等合計	259,182	211,429
少数株主損益調整前四半期純利益	421,740	345,061
少数株主利益	4	6
四半期純利益	421,735	345,055

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	421,740	345,061
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	575,128	△204,865
その他の包括利益合計	575,128	△204,865
四半期包括利益	996,868	140,196
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	996,863	140,190
少数株主に係る四半期包括利益	4	6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	情報処理・ ソフトウェア開発業務	機器販売業 務	リース等そ の他の業務	計	調整額	四半期連結損 益計算書計上 額(注)
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	2,865,224	523,087	72,632	3,460,943	—	3,460,943
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	540	—	795	1,335	(1,335)	—
計	2,865,764	523,087	73,427	3,462,279	(1,335)	3,460,943
セグメント利益	527,818	57,848	19,719	605,386	—	605,386

(注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

- II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	情報処理・ ソフトウェア開発業務	機器販売業 務	リース等そ の他の業務	計	調整額	四半期連結損 益計算書計上 額(注)
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	2,870,540	475,060	87,110	3,432,710	—	3,432,710
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	660	340	812	1,812	(1,812)	—
計	2,871,200	475,400	87,922	3,434,523	(1,812)	3,432,710
セグメント利益	476,209	53,314	20,969	550,493	—	550,493

(注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。